

(別紙1)自動車アセスメントの概要

- 自動車等の安全性能の評価・公表を行うことによって、ユーザーが安全な車選びをしやすいように、そして車を作るメーカーのより安全な車の開発を促進するために自動車アセスメント※事業を平成7年度より実施
- (独)自動車事故対策機構が、市販されている自動車を対象に、衝突時の乗員の被害軽減性能、予防安全性能等の比較試験を行い、その結果を公表

※ 自動車アセスメントの一環として、「チャイルドシート」の安全性能比較試験(前面衝突試験、使用性評価試験)も実施

1. 試験車種の選定・購入

販売台数が多い車両を中心に評価試験の対象車種を選定し、市販されている状態の車両を購入

2. 評価試験の実施

衝突試験、衝突被害軽減ブレーキ(自動ブレーキ)の試験など、様々な安全性能評価試験を実施



<衝突安全性能評価>

○フルラップ前面衝突試験

○側面衝突試験

○後面衝頸部保護性能試験

○歩行者頭部保護性能試験

等

<予防安全性能評価>

○衝突被害軽減ブレーキ
対車両

対歩行者

○ペダル踏み間違い時
加速抑制装置

○車線逸脱抑制装置

等

3. 結果の公表

結果を車種ごとに点数化して公表。
(結果は、自動車メーカーの広報活動等でも活用)

